

大阪市全域の浸水想定図

河川氾濫（堤防が決壊した場合）

①淀川

②大和川・東淀川・西淀川・石川

③神崎川・天竺川・高川・安威川

④寝屋川・第二寝屋川・平野川・平野川分水路・古川

高潮

⑤高潮

⑥内水氾濫

⑦東南海・南海地震による津波

⑧南海トラフ巨大地震による津波

①～③、⑤、⑦、⑧の浸水の深さ

④浸水の深さ

⑥浸水の深さ

想定している雨や津波の計算条件

このパンフレットの作成者：大阪市危機管理室（TEL 06-6208-7384）

このパンフレットについては、大阪市危機管理室のホームページでもご覧になれます。

https://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishitsu/

令和3年3月

マイタイムラインってなに？

「マイタイムライン」とは、大雨や台風などの風水害にそなえて、一人ひとりの家族や生活の状況に合わせた避難行動、つまり「自分の逃げ方」を考えておくものです。「いつ」「誰が」「何をするのか」をスケジュールにまとめておくことで、いざという時にあわてずに行動をとる助けになります。

わが家の避難計画 大雨で河川氾濫が起きそうなとき

1 避難先

避難先を確認してメモしておきましょう。

状況に応じた避難先として、避難先①～③のすべてを確認しましょう。

原則：1 避難先

2 避難先

3 避難先

2 避難を開始するまでに何をするかを考えましょう。

3 いつ避難を開始するかいつ何をするかを記入しましょう。

情報収集

気象情報・避難情報を確認

避難の準備

連絡・声かけ

家族と連絡を取り合う

避難の支援者に連絡

その他

避難完了後

避難後は、家族や大切な人に無事避難したことを伝えましょう

連絡方法

家族の集集合場所

避難情報が解除されるまでは、避難先からの外出や移動は極めて危険です。

大阪市 水害ハザードマップ

淀川区

保存版

水害・津波から命を守る！

このハザードマップの使い方

1 使いかた

お住まいの地域は、どのような災害の危険性があるか確認しましょう

大雨・台風時にはどの河川の氾濫により浸水するか、高潮の影響を受けやすいか、地震時には津波の影響を受けるおそれがあるかなど、ハザードマップで確認しましょう。

2 使いかた

災害ごとに避難のタイミングと避難先を確認しましょう

災害の状況やあなたの置かれた状況によって、命を守るための避難行動は異なります。大雨・台風、津波の災害ごとに命を守るための避難行動（避難タイミングと避難先）を確認しましょう。

3 使いかた

命を守るために、掲載している情報やマイタイムラインを活用し、日頃からの備えを確認しましょう

災害時には様々な情報が発信されます。いざというときにすぐ行動できるよう、掲載している情報や、書き込み式のマイタイムラインを活用し、日頃から備えておきましょう。

避難先・集合場所

災害の種類ごとに避難先・集合場所を確認し、記入しておきましょう。

大雨のとき 洪水

台風の時 洪水・高潮

津波

災害時の連絡先

淀川区役所

淀川区保健福祉センター

警察署

消防署

下水道（十三管管理センター）

水道（北部水道センター）

道路（十三工営所）

電気（関西電力全営業所共通）

関西電力（停電）

ガスもれ（大阪ガス）

電話の故障（NTT）

ひかり電話・携帯電話からは

06-6306-9734

06-6308-9882

110

119

06-6306-1734

06-6391-6301

06-6306-1881

0800-777-8810

0800-777-3081

0120-0-19424

113

0120-444113

情報伝達について

情報の受け取りかた

情報の伝わりかた

情報の調べかた

緊急時のサイレンのパターン（防災スピーカー）

安否確認用の伝言サービス

災害用伝言ダイヤル 171

体験利用が可能な日

J-anpi 安否情報まとめて検索

記録的な台風が近づいているとき（高潮）

避難はどうする？

避難するときの注意点

津波が発生したとき

避難はどうする？

できるだけ早く、浸水被害のない場所へ

津波が来たら、揺れや津波情報をきっかけにできるだけ早く、浸水被害のない、場所へ避難しましょう。

津波情報

大雨で河川氾濫が起きそうなとき

避難はどうする？

避難するときの注意点

津波避難ビルについて

津波避難ビル